



佐賀大学教育実践研究への 論文投稿の手引き③

「タイトルの付け方と引用作法について」

教育学部附属教育実践総合センター
(文責：石井宏祐)

論文タイトルの付け方

- 論文タイトル（表題）は，論文の内容に即したものを付けます。
- 研究の問いやねらい，研究対象や研究方法などの，論文で明らかにしたい内容が，タイトルに象徴されるように付けましょう。
- 体言止めが基本です。
- 長さは，40文字を超えないことが推奨されます。
- 副題は，できるだけ避けてください。
- 一連の研究の場合でも，番号の異なる同一表題は好ましくありません。やむをえずそうする場合は副題としてそれを用い，主題は別に付けてください。
- 副題の前後は，2倍ダッシュ（——）ではさんでください。
- 論文タイトルは，日本語とその英訳を併記してください。

本文中での引用作法

1) 本文中に文章として入れる場合

「宮埜（2014）によれば…」，「Miyano（2014）は…」，「伊東・越智（2014）は…」，「Shimizu & Haryu（2014）によれば…」

2) 括弧内に文献を示す場合

「…という（森川，2014）。」，「…である（Morikawa，2014）。」，「…している（伊東・越智，2014）。」，「…確認された（Shimizu & Haryu，2014）。」

3) 同一著者で，同一年に刊行された文献がいくつかある場合

※刊行年のあとにアルファベット小文字a，b…を付して区別する。
「箱田（2014a，2014b）では…」，「…とする（Hakoda，2014a，2014b）。」

文献欄の書き方

- 執筆者の姓のアルファベット順に，また同一著者の場合，発表年月日の古いものから順番に，一括して記載してください。
- 学術雑誌掲載論文の場合，著者名，公刊年度（西暦），論題，誌名，巻，号，記載頁の順番で書きます。
- 単行本の場合は，著者名，発行年度（西暦），書名，発行所，引用頁の順序で書きます。
- ただし編者と担当執筆者の異なる単行本の場合は，該当執筆者を筆頭に挙げ，以下，発行年度，論題，編者名，書名，発行所，頁の順とします。
- 他にも様々な場合があります。日本心理学会の文献記述例が大変参考になります。

https://psych.or.jp/wp-content/uploads/2019/01/tebiki_3_7.jpg

参考

- 国際的に知られた論文執筆マニュアルには、いわゆるAPA, Chicago系, MLAの3つのマニュアルがありますが、本コンテンツでは、APAを参考にしています。
- APAは米国心理学会ですが、論文執筆マニュアルは心理学のみならず教育学、社会福祉学、看護学、経営学、行動科学、社会科学など幅広い分野の研究者に使用されています。
- APA論文作成マニュアルは翻訳もされていますが、一つ前のスライドでご紹介した日本心理学会の文献記述例もこれに準拠しています。